

まちづくりアンケートとワークショップの意見からみた大山口小学校区の地域課題

		1. 防犯	2. 防災	3.交通安全	4.子育て支援 5. 青少年の健全育成	6. 福祉 7. 健康づくり	8.地域の交流・活性化	9.環境 (美化・緑化・保全)	10. 地域環境	11. 地域活動の 参加者・担い手	12.その他
アンケート	単純集計	第2位 防犯(43.1%)	第1位 防災(47.0%)	第3位 交通安全(38.8%)	青少年の健全育成(15.1%) 子育て支援(13.8%)	第5位 高齢者、障がい者への支援(31.3%) 第7位 健康づくり(26.3%)	第9位 住民同士の親睦・交流(18.1%) 地域活性化(15.1%) 地域イベントや活動の情報発信(8.2%)	第6位 環境美化(26.6%) 第8位 環境保全(19.7%)		第10位 地域のリーダーや担い手の発掘(17.1%)	第4位 生活マナー(32.9%) 外国人との共生(9.5%) 地域の伝統文化の継承・保存(3.9%)
	男女別集計		女 > 男 52.7% 40.9%	男 > 女 43.2% 34.7%			住民同士の親睦・交流 男 > 女 24.2% 13.8%				
	年代別集計	60歳代、30歳代が多い	50歳代、60歳代、70歳代～が多い	40歳代、60歳代、30歳代が多い	子育て支援 30歳代、60歳代が多い 青少年の健全育成 40歳代、60歳代が多い	70歳代～、60歳代、50歳代が多い		60歳代、70歳代～が多い			生活マナー 30歳代、70歳代、60歳代が多い
	重要度	非常に高い	非常に高い	高い		高い		高い (環境美化)		高い (地域のリーダーや担い手の発掘)	高い (生活マナー)
みんなでまちづくりトーク ワークショップで出された地域課題 心配・不安・困りごと・気になる	【防犯カメラ】 ・駅周辺に防犯カメラが設置されていない ・地域に防犯カメラがない 【街路灯・防犯灯】 ・西白井駅から大山口1丁目までの道が暗くて物騒 ・街路灯(防犯灯)が小さな道に入ると少ない ・警察センターの機能が不十分	【防災意識】 ・個々が実感できていない 【地域防災】 ・防災訓練の参加者が少ない ・地域防災が相対的に弱い ・地域で災害物資や配給方法のコンセンサスができていない ・災害時の要支援リストがない ・統一組織が無い ・大松地区は高齢者が多いため心配 【インフラ】 ・地震、台風などでインフラが心配(電気、水道、ガスなど)	【車の事故】 ・ゴミ収集車が右側通行し危ない ・生活道路でスピードを出し車の事故が起きやすい ・車の通りが多く、危ないところがある 【自転車の事故】 ・歩道がせまく自転車事故が心配 ・自転車通学の子供が危険 ・地区で安全パトロール等行っているが、補助金が不足	【子どもの遊び】 ①遊び場が少ない ・子供の遊び場が少ない(2) ・広い遊び場がないところがある ②道路で遊び危険 ・道路で遊ぶ子どもが多い ・子供が道路で遊んでおり危ない ③ボール遊びが出来ない ・ボール遊びができない ・子供達が外でボール遊びができない(公園は禁止)→中木戸公園を解放したらよい ④子どもが外で遊ばない ・小学生が外で遊ぶことが少ない 【子どもの健全育成】 ・小さな子が22時以降の遅い時間に出歩いている ・国道や県道をバイクで飛ばす未成年がいる 【小・中学校に関すること】 ・小学校との連携が少ない ・小・中学校の先生で挨拶出来ない方が居る ・中木戸地区は3つの学校区域に分かれていて、コミュニケーションが取れない 【保育・教育施設的环境】 ・保育園が徒歩圏内に少ない ・これ！という高校がない ・進学校(高校)が遠い	【高齢化の進行】 ・高齢者の対策が不十分 ・高齢者が増えている ・高齢化が進み活力が低下している ・一人暮らしの家が増えている ・独居の高齢者が多い ・独居老人世帯が増え、コミュニケーションが出来ない 【健康づくり・疾病予防】 ・メタボ対策講習会の対象者の参加が少ない ・身体の不自由に対する備えが不足 ・地域で実行する健康サークルがない ・サイクル道路がない	【自治会活動】 ・自治会活動が縮小している ・自治会活動が形式的 ・高齢者が増え、町会等の交流が心配 ・町会どうしの交流が少ない ・自治会や民生委員のない地区がある 【地域の交流の機会・場】 ・大松は線路をはさんでいるので大山口との交流が少ない ・交流の場が少ない(自治会が違うと行けない、回数が少ない) ・自治会内の交流は強いが、地域の交流は弱い ・未就学児の親が参加できるコミュニティが少ない ・冬場の交流が少ない 【地域のつながり・助け合い】 ・入居当時に比べ近隣とのつながりが薄くなっている ・近所のつきあいが薄い ・中間層(30歳から40歳まで)のつながりが薄い ・地域民の交流の場が大きくなって、各地区のつながりが少なくなっている ・相互の助け合いの仕組みが不足 ・出会っても挨拶をしない人がある	【街路樹・植栽】 ・街路樹が多いが、手入れがおそまつ ・街路灯が植栽(樹)で遮られている 【ゴミ】 ・公園にゴミを捨てる人がいる ・ゴミゼロ運動が少ない ・ゴミステーションが無く、対応が難しい 【草の管理】 ・草が伸びて見通しが悪い箇所があり危ない ・留守宅(不在)が多く草がぼうぼう ・ノラ猫が増えている	【交通】 ・交通が不便 ①バス ・バス便が少なく、今後移動に不安 ・新鎌ヶ谷行きのバスが少ない ・市内バスの便が少ない ・ナッシー号のダイヤが使い勝手が悪い ②鉄道 ・北総線の運賃が高い(5) ・電車の本数が少ない ③移動手段 ・免許返納で外出時(買い物)に足がなくなる ・車に乗れず買い物大変 【立地環境】 ・高速の入り口が遠い ・最寄り駅から遠い 【施設・場所】 ・地域交流の場所が少ない(西白井地区) ・集まる場所がない ・若い人が活動する(集まる)場所がない ・高齢者と子どもの複合施設がない ・高齢者の生きがいのある施設が少ない 【買い物・飲食店】 ・ショッピングモールが少ない ・居酒屋が少ない ・飲食店が少ない(交流の場が少ない) ・歩いて行ける飲食店が少ない 【住宅環境】 ①空き家 ・空き家が増えている(4) ・大松地区など空き家が多い ・高齢者が施設に入ったりして空家が増えている ②集合住宅 ・集合住宅の建て替えが問題 ・団地の高齢化で階段の登り下りが心配 【雇用・働く場】 ・働く場所が無い ・若者の職場が少ない ・定年したら近くに働く場所があるの？ ・舗道の整っていない箇所がある(特に根) ・小学校区と西白井地区(丁目)が異なる	【地域活動への参加者が少ない】 ・若い世代の地域参加が少ない(2) ・壮年、若い世代の参加が少ない ・地域の運動活動、文化活動が盛んだが、参加者が少ない ・自治会活動の参加者が少ない ・西白井地区は働いている世代が多く、地域活動に参加できない ・高齢者世帯が多く地域で活動できる人が少ない ・参加する人は多面に、そうでない人は行事に参加しない ・活動に関心がない人がある ・なり手(担い手)が少ない 【若い人の福祉・ボランティア参加】 ・20代30代の福祉活動への参加率が低い ・若い人がボランティアに関心が少ない ・民生委員のいない町会がある	【子どもや若者が少ない】 ・子どもが少ない(西白井地区以外) ・地域に子どもが少ない ・自治会の児童が少なくなっている ・若い人の流入が少ない ・若者の住民が少ない 【生活マナー】 ・中木戸公園の違法駐車 ・市ホームページのアクセスが遅い ・住宅しかなないのでPRに欠ける感じがする ・課題ゼロの町を目指す大山口小学校区！	